

KXMG708BTW KXMG708BT

AV Navigation System

ユーザーズガイド<統合版>

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に、このユーザーズガイドをよくお読みのうえ、
説明の通り正しくお使いください。
また、このユーザーズガイドは大切に保管してください。
本機は日本国内専用モデルのため、外国で使用することはできません。

株式会社 JVCケンウッド

Made for
iPhone | iPod



当社は日本オーディオ協会の
ハイレゾ定義に準拠した製品
にこのロゴを冠して推奨して
います。ロゴは登録商標です。



NaviCon 友達マップ機能を使う.....	49	ルート全体を表示する.....	73
提携駐車場を行き先に設定する.....	51	目的地を表示する.....	73
MapFan アシストを使う.....	52	ルート案内を終了する.....	74
MapFanAssist を使うための準備.....	52	ルートから外れたときは.....	74
サーバーから情報を受信する.....	54	地点を登録する.....	75
情報を取得する方法を設定する.....	54	地点を登録する.....	75
手動で更新する.....	54	登録した地点をリストで見る.....	75
スポットブラウザから探す.....	55	登録地点を編集する.....	75
ブックマークを受信する.....	55	グループを編集する.....	77
ブックマークから行き先を探す.....	55	登録地点を削除する.....	77
おでかけプランを受信する.....	56		
おでかけプランから行き先を探す.....	57		
おでかけプランの出発日時通知設定をする.....	57		
おでかけプランを本機から削除する.....	58		
おでかけプラン出発日時通知.....	58		
目的地予約を受信する.....	59		
目的地予約から行き先を探す.....	59		
受信した目的地予約を削除する.....	60		
MapFan 連携の設定をする.....	60		
マイカー位置表示.....	61		
自車位置通知の設定をする.....	61		
ルートの探索と案内.....	62		
ルートの探索と案内を開始する.....	62		
目的地に設定してルートを探査する.....	62		
ルートの探索条件を選択して案内を開始する.....	62		
VICS によるルート探索.....	63		
複数の到着地点情報があったとき.....	63		
ルート案内画面について.....	64		
一般道路でのルート案内.....	64		
高速道路でのルート案内.....	65		
案内ポイントでの割り込み表示.....	66		
ここでは案内表示.....	66		
交差点案内図の表示.....	66		
高速道分岐イラストの表示.....	66		
ETC レーン表示.....	67		
案内先読みガイド表示.....	67		
音声案内について.....	68		
ルートを再探索する.....	70		
ルートを編集する.....	70		
経由地を追加する.....	70		
目的地・経由地の順番を入れ替える.....	71		
目的地・経由地を削除する.....	71		
利用するインターチェンジを変更する.....	72		
変更したインターチェンジを元に戻す.....	72		
走行中のルートを表示する.....	73		
		オーディオ・ビジュアル	
		AV の基本操作.....	78
		ソースを切り替える.....	78
		ソースをオフ (STANDBY) にする.....	78
		現在地図画面から AV 画面を表示する.....	78
		「K2テクノロジー」を使う.....	79
		パッセージャースリーブ機能を使う.....	79
		画質を調整する.....	79
		映像の画面表示サイズを変更する.....	80
		iPod の曲を再生する.....	81
		iPod を取り外す.....	81
		画面の見かたと操作.....	81
		USB 機器 /SD カードのファイルを再生する.....	82
		USB 機器を接続する.....	82
		USB 機器を取り外す.....	82
		SD カードを入れる / 出す.....	83
		画面の見かたと操作.....	83
		オーディオファイルの AV 画面.....	83
		ビデオファイルの AV 画面.....	85
		再生リストと再生モードについて.....	86
		カテゴリデータベースから曲またはビデオを再生する.....	87
		カテゴリデータベースを作成する.....	87
		カテゴリモードで再生する.....	87
		内蔵メモリ /SD カードに録音する.....	88
		録音設定をする.....	88
		録音する.....	89
		録音したデータを再生する.....	90
		録音データのタイトルを編集する.....	91
		タイトルを消去する.....	92
		アルバムアートワークとして画像を表示させる.....	93
		アートワークを削除する.....	93

録音データを削除する.....	94
録音データをSDカードに移動する.....	94
マルチAVブラウザを使う.....	95
画面の見かたと操作.....	95
リストから曲またはビデオを再生する.....	96
CD・オーディオファイルディスクを再生する.....	97
ディスクを入れる / 出す.....	97
ディスクを取り出す.....	97
ディスクを取り出せないときは.....	97
画面の見かたと操作.....	98
DVDを再生する.....	99
画面の見かたと操作 (DVDビデオ / DVD-VR).....	99
DVDビデオを再生する.....	99
DVD-VRを再生する.....	100
DVDディスクメニューを操作する.....	101
カーソルで操作する.....	101
ディスクメニューを直接操作する.....	102
DVDの設定をする.....	102
地デジを視聴する.....	103
画面の見かたと操作.....	103
プリセットモードを切り替える.....	104
放送局を登録(プリセット)する.....	104
番組表を見る.....	105
番組表の見かたと操作.....	105
緊急警報放送を表示する.....	106
中継局 / 系列局をサーチする.....	106
地デジの設定をする.....	106
AMまたはFMを聴く.....	107
画面の見かたと操作.....	107
プリセットモードを切り替える.....	107
エリアモードの放送局をリスト から選局する.....	108
放送局を登録(プリセット)する.....	108
交通情報を受信する.....	109
画面の見かたと操作.....	109
「SMART USEN」を使う.....	109
準備する.....	109
本機とスマートフォンを接続する.....	109
画面の見かたと操作.....	110
チャンネルを選ぶ.....	110
チャンネル名を検索する.....	111
再生中のチャンネルをお気に入りに登録する.....	111
お気に入りのチャンネルを選ぶ.....	111

情報・設定

情報・設定画面について.....	112
VICS情報を見る.....	112
VICS情報とは.....	112
VICS情報の内容と種類.....	112
VICS情報の提供方法.....	112
VICS情報利用上のご注意.....	112
地図に表示されるVICS情報.....	113
地図表示型(レベル3)情報の表示.....	113
緊急情報の割り込み表示.....	114
地図上のVICS情報を見る.....	114
簡易図形型(レベル2) / 文字型(レベル1) 情報の割り込み表示.....	114
ETC2.0割り込み表示.....	115
VICS文字 / 図形情報を見る.....	115
FM VICS図形情報 / 文字情報の表示.....	115
ビーコンVICS図形情報 / 文字情報の表示.....	116
ETC2.0割り込み情報.....	116
VICS局の選局方法を切り替える.....	116
自動選局に設定する.....	116
手動選局に設定する.....	116
VICS情報の表示設定をする.....	117
地図上のVICS表示方法を設定する.....	117
ECO情報を確認する.....	118
ECO情報を見る.....	118
詳細情報を見る.....	118
ECOレシオについて.....	118
ナビゲーションの設定をする.....	119
地図表示を設定する.....	122
自車の現在位置を修正する.....	122
走行軌跡表示を設定する.....	123
走行軌跡を消去する.....	123
地図に表示するランドマークを設定する.....	123
ルート探索の条件を設定する (マイルルートアジャスター).....	124
サウンドの設定をする.....	125
車両タイプを設定する.....	125
スピーカー構成を設定する.....	125
リスニングを設定する.....	126
リスニングポジションを微調整する.....	127
フロントフォーカスの微調整をする.....	127
設定した値を初期設定に戻す.....	127
プリセットイコライザーを設定する.....	127
ユーザーイコライザーを設定する.....	128
調整したイコライザーカーブを保存する.....	128

音響効果を設定する.....	129
ソースの音量レベルを設定する.....	129
システムの設定をする.....	130
設定をSDカードに保存する.....	131
設定データを本機に読み込む.....	131
ゴールオートボリュームを設定する.....	131
システムを初期化する.....	132
暗証番号を設定する.....	132
暗証番号を変更する.....	132
暗証番号を解除する.....	133
外部機器の設定をする.....	133
接続状態を確認する.....	134
バージョンを確認する.....	135
地図更新について.....	136
開通した道路情報の更新.....	136
KENWOOD MapFan Club を利用して 地図を更新する.....	136
KENWOOD MapFan Club のサービスとは...136	
QRコードを使って KENWOOD MapFan Club に登録する.....	136

Bluetooth

Bluetooth 機器の登録と設定.....	138
本機に Bluetooth 機器を登録する.....	138
オートペアリング機能で登録する.....	139
Bluetooth の設定をする.....	140
Bluetooth 機器の使用する機能を変更する....	141
登録した機器を削除する.....	141
PIN コードを変更する.....	142
本機のデバイス名を変更する.....	142
ハンズフリーを使う.....	142
電話メニュー画面を表示する.....	142
電話メニュー画面の見かたと操作.....	142
ハンズフリーで電話を受ける / 切る.....	143
プリセットダイヤルを使う.....	144
プリセットダイヤルから電話をかける.....	144
プリセットダイヤルに電話番号を登録する.....	144
プリセットダイヤルの登録を削除する.....	144
履歴から電話をかける.....	145
電話帳から電話をかける.....	145
PBAP 対応機器の電話帳を登録する.....	146
電話帳を削除する.....	146
ダイヤルして電話をかける.....	146
地点情報から電話をかける.....	147

リダイヤルで電話をかける.....	147
音声認識機能で電話をかける.....	147
Bluetooth オーディオ機器を 再生する.....	148
画面の見かたと操作.....	148

スマートフォン連携

スマートフォン連携について.....	150
NaviCon.....	150
KENWOOD Drive Info.....	150
VOIPUT.....	150
SMART USEN.....	150
KENWOOD Music Info.....	150
MapFanAssist.....	150

オプション

別売品について.....	152
ドライブレコーダー DRV-N530G/ DRV-R530 (別売品) を使う.....	153
ドライブレコーダー (リア用) の接続設定.....	153
ドライブレコーダーの映像を表示する.....	153
ドライブレコーダーの操作ボタンを使う.....	154
画面の見かたと操作.....	154
地図表示モードに切り替える.....	154
録画ファイルを再生する.....	155
再生画面の見かたと操作.....	156
ファイルを保護する.....	156
ファイルを削除する.....	157
ドライブレコーダーの設定をする.....	158
運転支援機能の設定をする.....	161
SDカードをフォーマットする.....	162
システムを更新する.....	163
ドライブレコーダー DRVMN940BG (別売品) を使う..	164
ドライブレコーダーの映像を表示する.....	164
ドライブレコーダーの操作ボタンを使う.....	164
画面の見かたと操作.....	164
地図表示モードに切り替える.....	165
録画ファイルを再生する.....	165
再生画面の見かたと操作.....	166
地図表示モードで再生する.....	167
ファイルを保護する.....	168
ファイルを削除する.....	168

ドライブレコーダーの設定をする.....	169
SD カードをフォーマットする.....	171
システムを更新する.....	171
サブリアカメラ機能を使う.....	172
サブリアカメラ映像を表示する.....	172
バーチャルルームミラー機能を使う... 173	
バーチャルルームミラーの設定をする.....	173
現在地図画面から表示する.....	174
バーチャルルームミラー画面の操作.....	175
リアビューカメラを使う.....	175
カメラを設定する.....	175
リアビューカメラ接続設定.....	175
CMOS-320 のカメラ設定をする.....	176
リアビューカメラの映像を表示する.....	176
リアビューカメラ操作ボタンを使う.....	176
リアビューカメラのガイド線を調整する.....	177
CMOS-320 を接続している場合.....	177
汎用カメラを接続している場合.....	177
ETC 車載器 /ETC2.0 車載器を使う... 178	
ETC 情報について.....	178
ETC2.0 情報について.....	178
ITS スポットとは.....	178
ETC 予告アンテナについて.....	178
アップリンクとは.....	178
VICS 機能を利用する.....	179
ETC に関する設定をする.....	179
ETC の案内出力を設定する.....	179
ETC の料金表示を設定する.....	179
ETC2.0 車載器の接続設定をする.....	180
ETC2.0 に関する設定をする.....	180
ETC 履歴 / 車載器情報を見る.....	180
信号情報活用運転支援システム (TSPS) による信号情報案内.....	181
信号情報案内利用上のご注意.....	181
信号情報案内の設定をする.....	181
地図に表示される信号情報案内.....	182
ステアリングリモコンを使う.....	183
ステアリングリモコンについて.....	183
ステアリングリモコンの設定をする.....	183
車両を選んで設定する.....	183
独自に機能を割り当てる.....	183
ステアリングリモコンキーの割り当てを 変更 / 初期化する.....	185
リアモニターを使う.....	186
リアモニターに映像を表示する.....	186

付録

自車位置の測位精度について.....	188
地図記号の凡例.....	190
地図データベースについて.....	192
ソフトウェア使用許諾契約書.....	194
VICS について.....	196
メディアおよびファイルについて.....	198
Bluetooth について.....	204
iPod について.....	205
故障かなと思ったら.....	206
主な仕様.....	218
特許権 / 著作権 / 商標など.....	220
索引.....	223
保証とアフターサービス.....	225

本機のサポート情報を役立てよう！

本機の最新情報はこちら

ファームウェアのバージョンアップ情報や地図更新など本機の最新情報を掲載しています。

<https://www.kenwood.com/jp/products/oem/dop/hanrogentei>



安全上のご注意

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を絵記号で区別して、説明しています。

	注意（しなければならない）の内容です。
	禁止（してはいけない）の内容です。
	実行（かならず行っていただく）の内容です。

取り付けや配線について

警告



本機は DC12V ⊖ アース車以外で使用しない

火災や故障の原因になります。DC24V 車(大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車など)で使用しないでください。

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付けと配線をしない

エアバッグが誤動作し、死亡事故の原因になります。エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してください。

取り付けやアース配線に車の保安部品（ステアリング、ブレーキ、タンクなど）のボルトやナットを絶対に使用しない

制御不能や発火、交通事故の原因となります。

視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けない

交通事故やケガの原因となります。

フィルムアンテナは保安基準の取付許容範囲外に貼り付けない

視界不良やアンテナがはがれて、事故の原因となります。



取り付け・配線は、安全のため専門技術者に依頼する

取り付け・配線、取り外し、周辺機器の追加は専門技術が必要です。誤った取り付けや配線をすると車に重大な支障をきたし交通事故の原因となります。安全のため必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

説明書に従って取り付け・配線をする

火災や故障の原因となります。作業は手順とおりに正しく行ってください。

**作業前に必ずバッテリーの ⊖ 端子を外す**

外さずに作業をするとショートによる感電やけがの原因となります。

作業前に、車体のパイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認する

車体に穴を開けて取り付ける場合はパイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないよう注意して、加工部のサビ止め・浸水防止処理をしてください。火災や感電の原因となります。

必ず付属の部品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず外れて事故や故障、火災の原因となります。

コード類は、運転を妨げないように引き回し固定する

ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故の原因となります。

車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する

断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

コードの被覆のない部分はテープなどで絶縁する

被覆がない部分が金属部に接触するとショートによる火災や感電、故障の原因となります。

パーキング検出（パーキングブレーキ）コードは正しく配線する

正しく配線しないと安全機能が働かず、交通事故の原因となります。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる

車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や交通事故の原因となります。

ねじなどの小物部品は乳幼児の手の届かないところに置く

あやまって飲み込むおそれがあります。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

 **注意****自動車のコンソールに取り付ける**

本機の使用前または使用直後は、本機の背面や側面などの金属部分が高温になっています。直接触れるとやけどの原因となることがあります。取り外すときなどご注意ください。

**直射日光やヒーターの熱風が直接当たる場所に取り付けない**

機器の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない

水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となることがあります。

機器の通風口や放熱板をふさがない

機器の内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

**コードの扱いに注意する**

コードを傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱機器に近づけるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となることがあります。

使用方法について **警告****分解・修理および改造はしない**

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。

**音量は、車外の音が聞こえない音量で使用しない**

車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となります。

使用方法について

警告



機器内部に、水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電の原因となります。飲み物などが機器にかからないようご注意ください。

故障や異常な状態のまま使用しない

画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視したりしない

必ず安全な場所に車を停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。交通事故の原因となります。



雷が鳴り出したら、アンテナコードや本機に触れない

落雷による感電の原因となります。



ルート案内中でも実際の交通規制に従って走行する

ナビゲーションのルート案内のみに従って走行すると実際の交通規制と反することがあり、交通事故の原因となります。

ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門業者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。交換は、お買い上げの販売店、またはお近くのサービス窓口にご相談ください。

注意



本機を車載用以外で使用しない

発煙や発火、感電やけがの原因となることがあります。



可動部やディスク挿入口に手や指を入れない

モニター開閉や角度調整の時にはご注意ください。けがの原因となることがあります。

異常時の問い合わせ

警告



異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ず販売店かサービス窓口にご相談する

そのまま使用すると、思わぬ事故や火災、感電の原因となります。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

安全走行のために

本製品は、目的地までの道のりを、曲がり角ごとに案内をして誘導します。ご使用になる前に必ず、本書や注意事項などをよく読み、正しく理解して使用してください。

安全上の配慮から、走行中はテレビやビデオの映像を見ることはできません。安全な場所に駐車してパーキングブレーキを引いてからお楽しみください。なお、走行中であっても音声だけは出力されます。また、同様の理由で一部の機能で操作できないものがあります。

本機の異常にお気づきのときは

本機の異常にお気づきのときは、まず「故障かなと思ったら」(→ P.206)を参照して解決方法がないか調べてください。解決方法が見つからないときは、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターへご相談ください。

本機のお手入れについて

操作パネルや本体部が汚れたときは、市販のシリコンクロスなどの柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を付けた布で汚れを拭き取ってから、乾いた布で洗剤を拭き取ってください。硬い布やアルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。傷が付いたり文字が消えることがあります。

フィルムアンテナのお手入れ

- フロントウィンドウの内側を清掃する際には、フィルムアンテナを柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布を固くしぼり、軽く拭いてください。アルコール、シンナー、ベンジンなどをご使用にならないでください。
- 一度貼り付けたフィルムアンテナは、はがさないようにしてください。機能が損なわれます。

オートアンテナ(電動アンテナ装備車)の操作について

車両側のアンテナコントロール端子と本機のアンテナコントロール (ANT CONT) 端子を接続しているときは、本機の電源をオンにするとオートアンテナが伸びます。天井の低い駐車場に入る場合などオートアンテナを下げたいときは、オートアンテナをしまってください。(→ P.23)

モニター画面について

- 画面部をボールペンなどの先のとがった物で操作しないでください。画面が損傷する場合があります。
- 画面部に強い衝撃を加えないでください。故障の原因になります。
- 画面部に保護用フィルムなどを貼らないでください。タッチ操作時に誤動作する場合があります。
- 画面に直射日光が当たらないようにしてください。直射日光が当たる状態で長時間使用すると高温になり、画面が故障する原因となります。
- 極端に高温または低温になると、表示の動きが遅くなったり、暗くなったりすることがあります。これは液晶画面の特性によるもので故障ではありません。車内が常温に戻れば回復します。
- 画面に小さな点が出る場合があります。これは液晶画面特有の現象で故障ではありません。
- 液晶画面の特性により、液晶を見る角度によっては表示が見づらいことがあります。故障ではありません。

結露について

寒いときにヒーターを付けた直後など、本機の内側に露(水滴)が付くことがあります。これを結露といい、この状態ではディスクの読み取りができなくなります。

このようなときは、ディスクを取り出して約1時間ほど放置すると、結露が取り除かれます。もし、何時間たっても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店へ連絡してください。

ナビゲーションについて

- 初めてご使用になるとき、または長期間ご使用にならなかったときは、現在地が正しく位置表示されない場合があります。しばらくするとGPSの測位により正しく表示されるようになります。
 - 走行中は、安全のため、一部を除く細街路*は表示されません。ただし、以下の場合は走行中も細街路が表示されます。
 - 細街路を走行中の現在地図画面
 - 市街地図を表示しているとき
 - マップマッチングしていないとき
 - 駐停車中
- *: 細街路とは、幅員 5.5m 未満の道路のことをいいます。

フロントパネルの安全装置について

パネルの隙間にコードなどの異物を挟んで閉じたときは、安全装置がはたらき、フロントパネルの動作が停止します。この場合は異物を取り除いてから、再度操作してください。

本機に記録された個人情報について

本機を譲渡したり、売却したりする場合は、本機に記録された情報（例：登録地点や検索履歴等）を、必ずお客様自身によってデータを消去し、確認してください。

個人情報の消去は、システムを初期化する（→ P.132）/ 暗証番号を解除する（→ P.133）/ 録音データを削除する（→ P.94）で行うことができます。

なお、次のデータや設定は「システムを初期化する」では消去できません。個別に消去 / 解除してください。

- 暗証番号の解除

- 内蔵メモリ / SD カードに録音したデータ

当社は未消去のデータの流出による損害等について、一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本機での個人情報を含む検索データの取り扱いについて

当社は、同データに収録された個人情報をその機能の実現のみに使用し、第三者へは開示しません。該当する個人情報の開示、訂正、削除などをご希望のお客様は、JVCケンウッドカスタマーサポートセンター（下記）までご連絡ください。ご本人の確認および所定の手続きを経た後、対応が可能となる次回製品より、該当する情報の削除などを行います。

JVC ケンウッドカスタマーサポートセンター

フリーダイヤル 0120-977-846

（ディーラーオプション専用窓口）

FAX 045-450-2308

住所 〒221-0022

神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00

（土曜、日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます）

電波について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けています（受けた部品を使用しています）。

したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。また、以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。

- 分解 / 改造すること
- 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- 本機は 2.4GHz 帯の周波数を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

使用上のご注意

本機の使用周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、当社カスタマーサポートセンターにご連絡頂き、混信回避の処置等についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、当社カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

- 製品に表示している周波数表示の意味は下記の通りです。

2.4 FH 1

2.4：2.4GHz 帯を使用する無線機器です。

FH：FH-SS 変調方式を表します。

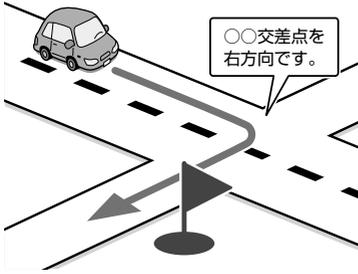
1：電波干渉距離は 10m です。

：全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域回避可能です。

- 使用可能距離は見通し距離約 10m です。鉄筋コンクリートや金属の壁等をはさんでトランスミッターとレシーバーを設置すると電波を遮ってしまい、音楽が途切れたり、出なくなったりする場合があります。本機を使用する環境により伝送距離が短くなります。
- 下記の電子機器と本機との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じることがあります。
 - 2.4GHz の周波数帯域を利用する無線 LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話などの機器の近く。電波が干渉して音が途切れることがあります。
 - ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CS チューナー、VICS などのアンテナ入力端子を持つ AV 機器の近く。音声や映像にノイズが入ることがあります。
- 本機は電波を使用しているため、第 3 者が故意または偶然に傍受することが考えられます。重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。

簡単機能ガイド

ナビゲーション機能



■ 目的地検索画面

施設の名称やジャンル、住所など、多彩な検索方法から行き先を探ることができます。(→ P.41)



● ルート探索・編集

行き先を設定すると、最適なルートが探索されます。優先する道路や距離別のルートを選んだり、経由地を追加することもできます。(→ P.62)

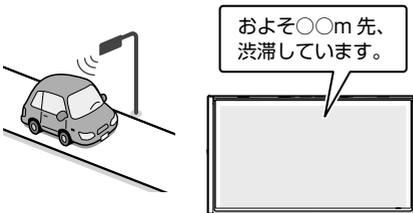


● ルート案内

行き先までのルートのほか、方面看板や交差点のレーン情報などをイラストや音声でお知らせします。(→ P.64)



ドライブに役立つ交通情報



VICS 情報を受信して、渋滞や規制など、さまざまな交通情報をアイコンや音声でお知らせします。(→ P.112)

また、別売の ETC 車載器や ETC2.0 車載器を接続すると、ETC の利用料金をお知らせすることもできます。(→ P.180)



音楽や映像を楽しむ

いろいろなメディアで音楽や映像をお楽しみいただけます。

■ ソース切替画面 (→ P.78)



iPod

USB

SD

内蔵メモリ

マルチ AV ブラウザ

DISC

地デジ

FM

AM

Bluetooth AUDIO

SMART USEN

交通情報

STANDBY

情報確認や各種設定の変更

情報・設定画面では、ECO 情報や接続状態を確認できます。

また、本機のお好みのさまざまな設定をお好みにあわせて設定し直すことができます。

■ 情報・設定画面 (→ P.112)



● ナビゲーション設定

地図に表示する情報や、案内の方法などを設定します。(→ P.119)

● サウンド設定

車内の音響効果や音質などを設定します。(→ P.125)

● システム設定

車両やシステム全般の設定を行います。(→ P.130)

● 外部機器設定

Bluetooth、外部機器などの接続設定を行います。(→ P.133)

● 登録地点編集

登録した地点の名称や電話番号などを編集します。(→ P.75)

● MapFan 連携設定

カーナビ連携アプリケーション「MapFanAssist」を使用するときの設定を行います。(→ P.60)

ドライブレコーダーの映像を表示する

本機に別売のドライブレコーダー DRV-N530G、DRV-R530 (→ P.153) またはDRVMN940BG (→ P.164) を接続するとドライブレコーダーの映像を表示できます。



● 録画ファイルの再生

ドライブレコーダーに録画したファイルの再生ができます。

DRV-N530G/DRV-R530 (→ P.155)

DRVMN940BG (→ P.165)

● ドライブレコーダーの設定

ドライブレコーダーの設定を行います。

DRV-N530G/DRV-R530 (→ P.158)

DRVMN940BG (→ P.169)

本書の読みかた

本書の構成と、表記方法について説明します。

本書の構成

はじめに	安全上のご注意や使用上のご注意など、はじめにお読みいただきたいことが記載されています。(→ P.7)
基本操作	各部の名称や画面の切り替えかたなど、本機の基本的な操作方法を説明しています。(→ P.16)
ナビゲーション	地図の表示や操作、行き先の探しかたやルート案内など、カーナビゲーション（以降、「ナビ」）の操作方法について説明しています。(→ P.28)
オーディオ・ビジュアル	オーディオ・ビジュアル（以降、「AV」）の操作方法について説明しています。(→ P.78)
情報・設定	VICS 情報、ECO 情報などの情報について、および本機のシステム設定、サウンド設定などについて説明しています。(→ P.112)
Bluetooth	携帯電話やスマートフォン、オーディオプレーヤーを Bluetooth で接続したときの操作方法について説明しています。(→ P.138)
スマートフォン連携	スマートフォンと連携して使うことのできる便利な機能について説明しています。(→ P.150)
オプション	ETC 車載器やドライブレコーダー、リアビューカメラなどの別売品を接続したときの操作方法について説明しています。(→ P.152)
付録	関連する資料やトラブルシューティングを掲載しています。(→ P.188)

- 本書の画面や操作例は、操作説明用に作成したものです。仕様変更などにより、本書の内容と実際の画面が異なる場合があります。

インデックス：
章の内容を示すインデックスです。

AVの基本操作

ソースを切り替える

ソース切替画面でソース（音源）を切り替えます。

1 **【HOME】** を押して **【ソース切替】** をタッチする



フロントパネルキー名：
本書ではフロントパネルキーを次のように表記しています。

【HOME】 → **【HOME】**

ボタン名：
本書では、文字のあるボタンを次のように表記しています。



→ **【ソース切替】**

文字が記載されていないボタンは、本機で表示されるアイコンを掲載しています。

AMまたはFMを聴く

画面の見かたと操作

ここまでの手順 ▶

ソースを AM または FM に切り替える (→ P.80)



ここまでの手順：
下で説明する操作の前に、ここに記載されている操作を行います。

参照ページ：
参照ページのページ番号です。

補足：
手順の補足説明や制限事項などについて説明しています。



- リピート再生モードとランダム再生モードは同時に設定できません。
- ジャンルの画像は、ディスクによっては表示されない場合があります。
- アルバム名、曲名、アーティスト名は、情報がすべて表示されていないときには、それぞれの項目にタッチすると情報がスクロール表示されます。
- 走行中は、アルバム名とアーティスト名は表示されません。曲名は表示されますが、スクロールはできません。

※ 上記はサンプルページです。本書の実際のページとは異なる場合があります。